

2 学年 「職業演習（介護）」 年間指導計画

1 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○周囲の人と共に働くにふさわしい態度を身につけるとともに、働く喜びや充実感を味わわせる。 ○福祉の理念や基礎的・基本的な知識・技能を育む。 ○共に働く人や施設利用者の立場に立って考え、気配りする気持ちを育む。
2 指導の構想	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉の理念とは「人間らしく生きること」「生活すること」を保障することである。この理念や介護の心得を「理解する」ためには相手の現状を知ることから始まるものとする。「高齢者疑似体験」や「高齢者と介護者の役割を交代しての演習」等を通して、経験的に学べるようにする。 ○人と関わりながら働くことを余儀なくされる企業就労では、相手に誤解や不快感を与えない態度をとることはコミュニケーションの一つとして必要だと考える。そこで、企業で人と共に働く上で望ましい態度について学び、それを実践できる機会を設け、定着を図る。特に南グループについては、人との望ましい関わり方を学ぶ方法として、ソーシャルスキルトレーニングを一部取り入れながら、学習を進める。
3 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ○用具を適切に扱い、怪我や事故のないよう自分や周囲の安全に気を付けて活動を行うことができる。 ○相手の立場に立った考え方や適切な言動について理解を深め、実践することができる。 ○1年時の学習内容を踏まえ、仕事の手順や大切なポイント等に関して「なぜそうする必要があるのか」「何のために行うのか」といった視点から押さえながら、知識面・技能面ともにより確かなものにすることができる。
4 教師が行う支援（配慮事項）	<ul style="list-style-type: none"> ○身体接触を伴うような介助場面では、生徒の人間関係・男女別等に配慮してペアやグループ分けをし、事前に注意喚起をすることでふざけや事故につながらないようにする。 ○介助される側の気持ちを重視し、気持ちを代弁したり介助者の適切な言動を示したりして、即時のフィードバックができるようにする。 ○江グループ、南グループそれぞれの実態に合わせて適宜取り入れる介護の技術等を変える。
5 評価（観点、場面、方法）	<p>〈観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲の人と共に働くにふさわしい態度を意識して活動に参加できるか。 ・活動において、達成感や自己有用感を感じることができるか。 ・福祉の理念や基礎的・基本的な知識・技能を身につけることができるか。 ・共に働く人や施設利用者の立場に立って考え、気配りする気持ちをもつことができるか。 <p>〈場面・方法〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎時のワークシートによる振り返りとそれを元にした教師への報告 ・チェックシートやポイント表を使用したテスト。

月	回	単元名	主な学習内容・学習活動	内容表との関連	
4	1～2	オリエンテーション	学習内容予定 高齢者の特徴 介護の仕事 心得について	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 2em; font-weight: bold; margin-right: 10px;">江グループ</div> <div style="text-align: left;"> <p>豊-③</p> <p>日-③</p> <p>日-④</p> <p>健-④</p> <p>家労-②</p> <p>コ-①</p> <p>コ-②</p> </div> </div>	
	3～6	<技能検定オリテ> [江・南 合同]	・清掃技能検定オリエンテーション、各種目及び用具について確認		
5	7～20	<技能検定種目体験> [江・南 合同]	・清掃技能検定 種目体験（3グループに分かれてローテーション） ・出場種目希望アンケート		
6	21～22	コミュニケーション	相手の気持ちに配慮した言動（言葉掛け、表情、危険予測）		
	23～26	高齢者の方との交流	地域の高齢者との交流会 交流会振り返り、礼状作成		
	27～28	生活介助	ベッドメイキング（下シーツ、防水シーツ、横シーツ）		
	35～38	移動介助	車いすの扱い方、車いすを使った移動介助		
7	37～48	<技能検定種目練習> [江・南 合同]	・出場種目ごとに分かれて練習（3年生の希望者と合同）		
	49～50	学習のまとめ	振り返り、まとめ		
9	1～6	オリエンテーション	学習内容予定 高齢者の特徴 介護の仕事 心得について		<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 2em; font-weight: bold; margin-right: 10px;">南グループ</div> <div style="text-align: left;"> <p>豊-③</p> <p>日-③</p> <p>日-④</p> <p>健-④</p> <p>家労-②</p> <p>コ-①</p> <p>コ-②</p> </div> </div>
			コミュニケーション	話を聞くときの態度、正確な指示の聞き取り	
			<総合的な探究の時間>	・前期の振り返り・まとめ、発表（午後は職業学級教育相談）	
10		職業演習『接客』	※YOYO祭後の振り返りまで（計画詳細は9月頃までに検討）		
11	7～14	生活介助	ベッドメイキング（下シーツのたたみ方、下シーツ敷き）		
	15～18	コミュニケーション	相手の気持ちに配慮した言動（言葉掛け、表情、危険予測）		
	17～20	高齢者の方との交流	地域の高齢者との交流会 交流会振り返り、礼状作成		
	21～24	移動介助	車いすの扱い方、車いすを使った移動介助		
12	25～28	生活介助	整髪（ドライヤー）		
	29～30	学習のまとめ	振り返り、まとめ		

特記事項
 ※学習内容は順不同。まず、1学年の実習の日程を決め1、3学年合同で行う交流の日程を決める。その後、各学年の計画を立てる。
 ※介護ステーションは3学年中心で使用し、活動内容に応じて譲り合う。用具を使用する活動はかぶらないよう配慮する。
 ※生徒の実態に応じて、学年での内容や回数が前後しても構わない。
 ※インフルエンザ等の感染症の予防に注意する。（予防接種未接種の人は、外部に出るときは要相談。）